

学術実績

学術活動実績

2024 年度

1. CANON オンライン見学会講演：2024 年 6 月 25 日 オンライン開催
「Astorex i9 の臨床的優位点～導入から使用経験～1 年間を通じて」
1. 日本放射線腫瘍学会第 37 回学術大会：2024 年 11 月 21 日～23 日 横浜
「各深さ方向の対角 Profile がフルエンス予測画像の作成に及ぼす影響について」
2. 第 77 回済生会学会：2025 年 2 月 16 日 愛媛
「薬剤師、診療放射線技師資格利用による病院に必要なとされる労働衛生に関わる国家資格の認知度調査」
3. 第 77 回済生会学会：2025 年 2 月 16 日 愛媛
「当院における放射線業務従事者への放射線防護の取り組み」
4. 第 77 回済生会学会：2025 年 2 月 16 日 愛媛
「ASSISTA Management RAD を使用し一般撮影の写損減少をめざす」
5. 第 77 回済生会学会：2025 年 2 月 16 日 愛媛
「放射線技師の臨床研究に関する経験と意識調査」
6. 第 77 回済生会学会：2025 年 2 月 16 日 愛媛
「線量管理ソフト導入による対象機器等の被ばく線量の管理および記録」
7. 東京 GE SIGNAS User's Meeting：2025 年 3 月 7 日 Web 開催
Signa 甲子園 2024 再検証「GIDRA 大動脈 MRA を簡単・高速・正確に」
8. 令和 6 年度全国済生会診療放射線技師学術総会：2025 年 3 月 8 日 東京
「当院のタスクシフト 放射線技師の RI 注射」

2023 年度

1. 2023 年度関東甲信越診療放射線技師学術大会：2023 年 6 月 24 日～25 日 山梨
「当院の血管造影室における空間線量分布について」
2. 第 51 回日本放射線技術学会秋季学術大会：2023 年 6 月 27 日～29 日 名古屋
「TBI における体内線量推定のための半導体検出器 IVD2 の基礎的検討」
3. 日本放射線腫瘍学会第 36 回学術大会：2023 年 12 月 2 日 横浜
「独立検証ソフトの IMRT コミッショニングに対する基礎的検討」
4. 第 76 回済生会学会：2024 年 1 月 28 日 熊本

「当院における放射線被ばく管理の意識向上への取組みについて」

5. 第 76 回済生会学会：2024 年 1 月 28 日 熊本
「TrueBeam における CBCT の画像再構成方法 Iterative CBCT (iCBCT) の基礎的検討」
6. 第 76 回済生会学会：2024 年 1 月 28 日 熊本
「iCBCT 臨床利用における有用性について」
7. 第 76 回済生会学会：2024 年 1 月 28 日 熊本
「電子線アプリケーションを用いた乳房ブースト照射における光学的患者ポジショニングシステムの位置精度評価」
8. 第 37 回高精度放射線外部照射部会学術大会：2024 年 3 月 2 日 東京
「衣服着用下での体表面位置照射乳がん放射線治療の実現に向けた基礎的検討」

2022 年度

1. 第 36 回高精度放射線外部照射部会学術大会：2023 年 3 月 4 日 東京
「治療計画に対する Secondary Plan Check の有用性」
2. 第 142 回 Tokyo CT Technology Seminar 2023 年 3 月 28 日 Web 開催
「頭部単純 CT の線量最適化について」

2021 年度

1. 令和 3 年度 チーム医療推進協議会研修会：2021 年 10 月 23 日 Web 開催
「新型コロナ禍の中での新人教育について～診療放射線技師の立場から～」
2. 第 37 回日本診療放射線技師学術大会：2021 年 11 月 12 日～14 日 東京
「当院における放射線被ばく管理に関するマネジメントシステム導入についての報告」
3. 第 37 回日本診療放射線技師学術大会：2021 年 11 月 12 日～14 日 東京
「当院の放射線部門における COVID-19 に対する感染対策の取り組み」
4. 第 37 回日本診療放射線技師学術大会：2021 年 11 月 12 日～14 日 東京
「眼の水晶体専用被ばく線量計導入に基づく防護メガネの種類による低減率の比較検討」
5. 第 37 回日本診療放射線技師学術大会：2021 年 11 月 12 日～14 日 東京
「眼の水晶体専用被ばく線量計を用いた IVR 術者の被ばく線量数値の低減効果の検証」
6. 第 37 回日本診療放射線技師学術大会：2021 年 11 月 12 日～14 日 東京
「当院における放射線技術科内の災害対策への取り組み」
7. 第 37 回日本診療放射線技師学術大会：2021 年 11 月 12 日～14 日 東京
「多目的機能搭載型 X 線透視撮影装置の特徴について」